

テーマ別研究会 「流れの可視化」 活動報告

概要

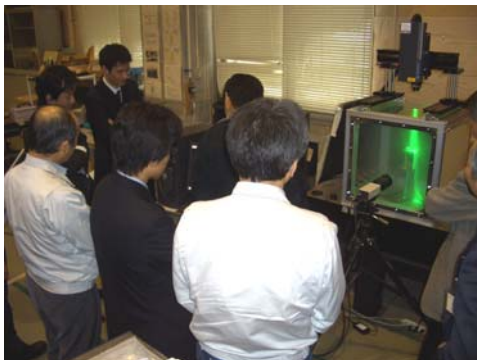
「流れの可視化」研究会では、空気や水の流れを可視化し、理解することで、製品の品質や製造効率を向上させることを目的として活動してきた。流れの可視化技術とその応用方法についての講演、技術講習会などにより、参加企業に共通する問題へと対応した。

第12回例会において、これまでの研究会成果を振り返り、会員の賛同を得て、この研究会を閉会とすることとした。

今後は、本研究会を通じて深まった産学ならびに企業間連携を基に、共同研究や技術相談など、個別の対応を進めていく。



企業見学会の様子



研究室公開の様子



技術実習の様子

活動期間：平成17年9月 から 平成20年2月

研究会開催回数：12回

参加企業数、参加延人数：32社、149名

主な活動

- 基調講演(外部講師) 3回
- 技術講演(参加企業講師) 6回、(学内講師) 11回
- 技術講習・実習 3回
- 企業見学会 1回
- 技術紹介 2回
- 研究室公開 2回
- 意見交換会、他 14回

主な成果

- 研究協力会新規入会 6社
- 卒論テーマ募集事業への応募 7社
- 技術相談 9件
- 論文準修士 3名
- 共同研究 7社